

子どもが、生きている今を、全身に、全気で、感じられるような、この世を。

PLAY FULL

プレイフル

一般社団法人プレイワークス情報誌

vol. 8

2024.9.12



『子どもたち』 『自由な遊び』 という言葉

代表挨拶

今年もこの「PLAYFULL vol.8」を無事に発行できました。これも皆様のご理解、ご協力の賜物と感謝しております。

私は「子どもたち」という言葉が嫌いでした。

「たち」の部分に、子どもを群れとして一括りで捉え、一人ひとりに人格や個性があることを忘れさせてしまう効果がある言葉だと思えるからです。ですから私は意識して「子どもたち」と言わず、「子ども」と言うように努めてきました。

ところが、ある日もう一つの事に気がついてしまったのです。

ある日、子どもがザリガニを大量に捕まえてきた時の事です。私はウジャウジャのザリガニに「おう、ザリども、たくさん捕まっちゃったなあ」と声をかけました。

ザリ「ども」…。明らかにザリガニを群れとして遥か下に見て、軽んじて侮辱している呼び方です。

子「ども」…。あらあら、どうしましょう。

これから私は意識して「子」と言ってみることにしましょう。

さて、「自由な遊び」という言葉があります。私はこれにも疑問を感じてきました。

遊びは元来自由であって、わざわざ「自由な」と付け加える必要はないだろう。「不自由な遊び」というのは、それは遊びではないよなあと思うからです。

どうやら最近では、「自由な遊び」は日常を離れた特別な行動として提供されている様子で、ということとは、遊びではない

「不自由な遊び」が子の生活に蔓延していて、むしろそちらが一般的になっていくということなのでしょいか。

ところで私たちプレーワーカーズは、宮城県内に114か所のプレーパークをつくることを目標の一つにしています。

プレーパークは子が遊ぶ場です。遊びは自由ですの

で、言い方を変えれば子が自由な場ということ。権利の侵害を受けていない状態を自由と言います。ですからプレーパークは、子が権利を侵害されない場

ということ。どんな子でも受け入れられる、来たいときに来られる、帰りたい時に帰れる、こんなことは当然ですが、さらに子は、子ならではの権利をいくつも持っています。それらを私は次の5つの言葉にまとめてみました。

「あぶない」「ばかばかしい」「うるさい」「きたない」「うまくいかない」

これらの言葉に含まれている、そして関連して生まれてくる様々な権利を奪われたら、子は遊ぶことができません。

それぞれの頭文字を並べて、A・B・U・K・U・あぶく(泡)と呼ぶことにします。

人にとって子でいる期間は、まるで泡のように短いものです。

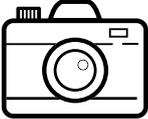
しかしその短い時間の中に、大人になってからでは取り返ししようがない要素が無数に存在しています。プレーワーカーズは、ABUKUを常に意識した遊び場づくり、まちづくりを皆様と一緒に行っていきたいといつも願っています。どうぞこれからもご協力をお願いいたします。

代表理事 須永力



プレーワーカーとして30年超の実績がある。はじめに、国内最長の歴史を持つ世田谷区羽根木プレーパークを運営する「NPO法人プレーパークせたがや」にてプレーワーカーとして従事。阪神淡路大震災直後、神戸市長田区で子どもの遊び場づくりを行う。その後、静岡県富士山こどもの国、続いて仙台市海岸公園冒険広場(認定NPO法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク)で、開園準備から公園の基礎構築を担った。東日本大震災で「NPO法人日本冒険遊び場づくり協会」に所属し、被災地の子どもの緊急支援活動を実施。復興への子どもより良い環境づくりを目指し、信頼する仲間と共に「一般社団法人プレーワーカーズ」を設立した。



2023

Photo

みやぎプレーパーク114か所

今年は、宮城県の事業としてプレーパークが始まったり、仙台市がプレーパーク等運営補助事業を始めたり行政からの後押しも実感しているところです。そして、それに呼応するように地域で始まるプレーパーク活動も増えてきました。現在、把握している中では28か所となっています。私たちが運営するプレーパークをより楽しくしていくことはもちろんのこと、子どもの居場所〇〇への視察やプレーワーカー養成講座、交流会、シンポジウムなど多角的に活動しながら、プレーパークの普及を続けていきたいと思えます。



子どもの居場所〇〇

開催日は設けているものの、開催日以外もほとんど開いている〇〇。昨年度より開催日も参加人数も2倍以上になりました。年間74日しか閉まっていないという驚き。



開催日数：291日
述べ参加人数：2,366人
視察・見学：16人

プレーパークけせんぬま

2024年4月から運営を一般社団法人気仙沼あそびばーの会へ引継ぐために通常開催を続けながら話し合いなど準備をしてきました。



開催日数：36日
述べ参加人数：871人

プレーカーによる遊び場開催の応援や プレーパーク立ち上げの支援など

まちづくりや公園づくりなどを検討していくためのキッカケとして“子どもの遊び場”（プレーパーク）が注目されてきています。

- 5月27日 宮城県名取市 NPO法人子育て応援団ゆうわ
名取市下増田児童センター 「プレーパーク」
- 7月15日 山形県東根市 NPO法人クリエイティブがしね
東根市あそびあらんど「10周年記念・プレーカー大集合」
- 7月16日 福島県郡山市 あそびばつくり隊だんだん
17日 「だんだんのプレーカーであそぼ！」
- 7月24日 岩手県野田村 NPO法人ハックの家・ピーターズキッズ
25日
- 7月29日 宮城県名取市 NPO法人子育て応援団ゆうわ
名取市下増田児童センター プレーパーク
- 7月29日 宮城県仙台市 西中田児童館 「西中田★そとあそび ぶれーぱーく」
- 8月18日 福島県白河市 NPO法人子育てを考える虹の会・たんぼぼサロン「プレーカーであそぼう！」
- 10月 1日 岩手県金ヶ崎町 金ヶ崎町中央生涯教育センター「はあと♡まむ文化祭2023」
- 10月 8日 宮城県村田町 「蔵の町むらた・布袋まつり」
- 10月14日 東京都小平市 小平市いきいき協働事業 プレーパークで遊ぼう
15日
- 10月15日 岩手県奥州市 常盤まつり「こどもひろば」
- 10月28日 宮城県仙台市 西中田児童館 「西中田★そとあそび ぶれーぱーく」
- 10月29日 岩手県普代村 つちの！！こどもまつり
- 11月19日 福島県会津美里町 「日本郷第一小学校のあとちであそぼう」
- 11月26日 福島県会津若松市 会津子ども劇場「森の冒険遊び場」
- 12月 3日 山形県上山市 「上山温泉駅東エリア・パークピクニックトライアル」

なとりむくむくプレーパーク

名取市から委託を受け、なとりむくむくプレーパークを実施しました。

8月 6日 むくむくプレーパークin関上多目的広場 40人参加
10月19日 むくむくプレーパークin十三塚公園 50人参加
11月 6日 むくむくプレーパークin高館河川グラウンド東隣広場 60人参加

加瀬沼公園プレイパーク

宮城県から冒険あそび場ネット・プレーワーカーズ共同事業体として委託を受け、加瀬沼公園プレイパークを運営しました。

10月 3回 419人参加 1月 2回 408人参加
11月 6回 1,138人参加 2月 3回 580人参加
12月 6回 508人参加 3月 9回 1,331人参加



プレーワーカーズ主催・共催の遊び場、 および研修会・シンポジウム実績

みやぎ子ども・子育て交流会

- 5月20日 宮城県利府町 たてやま公園であそぼう！
- 7月28日 宮城県利府町 たてやま公園であそぼう！
2023年度 外遊びを通じて子どもと関わるプレーワーカー養成講座
- 9月 1日 講座【子どもが遊ぶ場に大人がいる意味】
- 9月 3日 講座【子どもが遊ぶ場に大人がいる意味】
- 9月15日 講座【子どもが遊ぶ場でプレーワーカーが考えていること】
- 9月17日 講座【子どもが遊ぶ場でプレーワーカーが考えていること】
- 9月30日 実習【プレーパークけせんめま】
- 10月 9日 実習【十三塚公園】
- 10月 7日 実習【森郷キャンプ場】
- 10月21日 実習【森郷キャンプ場】
- 11月11日 【グループディスカッション】
- 12月 9日
～10日 みやぎ子ども・子育て交流会in秋保木の家
- 2月23日 子どもの放課後を考えるシンポジウム～子どもの声から放課後を考えよう～
- 8月～11月 令和5年度仙台市プレーパーク活動等普及啓発業務 協力



みやぎ子ども・子育て交流会を開催し、
10団体・27名が参加しました。



講師派遣実績

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 6月16日 岩手県盛岡市 KSKつしだ学童クラブ 職員研修 6月17日 宮城県仙台市 ますえの森どうわこども園職員研修 6月18日 宮城県仙台市 NPO法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク
19日 「プレーリーダー養成講座・初級編」 8月22日 宮城県名取市 なとりむくむくプレーパークボランティア説明会
(尚絅学院大学) 10月 5日 宮城県仙台市 西公園プレーパークの会
子どもの遊び環境デザイン講座 きほんのき アドバイザー 10月20日 宮城県名取市 名取市立第二中学校「仕事博覧会」 10月21日 オンライン NPO法人PIECES 「Citizenship for Children 2023」 10月27日 宮城県仙台市 西公園プレーパークの会
子どもの遊び環境デザイン講座 きほんのき アドバイザー 11月 8日 秋田県美郷町 株式会社青島裕之建築設計室
「美里町子育て支援施設設置検討委員会」アドバイザー 11月18日 岩手県奥州市 奥州市PTA連合会真城小学校 12月 4日 秋田県美郷町 株式会社青島裕之建築設計室
「美里町子育て支援施設設置検討委員会」アドバイザー 12月17日 岩手県金ヶ崎町 金ヶ崎町教育委員会家庭教育支援事業
「保護者の得意を増やすアウトドア体験」金ヶ崎町中央生涯教育センター 12月26日 秋田県美郷町 株式会社青島裕之建築設計室
「美里町子育て支援のためのヒアリング」 | <ul style="list-style-type: none"> 1月19日 秋田県美郷町 株式会社青島裕之建築設計室
「美里町子育て支援施設設置検討委員会」アドバイザー 1月22日 宮城県石巻市 令和5年度石巻圏域子ども・若者支援地域協議会
「子ども・若者から声を聴くということ」 1月28日 宮城県名取市 クラウドファンディング初心者講座
～体験談を聞いてみよう～ 2月16日 秋田県美郷町 株式会社青島裕之建築設計室
「美里町子育て支援施設設置検討委員会」アドバイザー 3月 5日 宮城県石巻市 蛇田・渡波放課後児童クラブ合同研修会
「子どもの“遊ぶ”に向き合ってみる」 3月11日 宮城県仙台市 宮城県子ども支援会議
「能登半島地震 遊びを通した子ども支援報告」 3月16日 オンライン NPO法人日本冒険遊び場づくり協会
プレーリーダーを学ぼう！ 3月21日 宮城県石巻市 石巻市子どもの居場所づくり懇談会
基調講演「子どもの声が聞こえる遊び場・居場所づくり」 |
|--|---|



メディア実績

<ラジオ>

なとらじ タヤけ な・と・り 市民パーソナリティを
代表理事 須永力と事務局長 廣川和紀が隔週で務めた。

<ラジオ>

3月16日 小学校お受験相談咲良カフェ 宮城から『教育・体験格差問題を考える』ゲスト出演

<新聞>

- 4月 2日 河北新報・こども新聞週刊かほピョンプレス
プレーワーカーズの紹介/事務局長 廣川和紀 インタビュー記事掲載
- 5月 27日 河北新報 かほく「108」ファンドの贈呈式の様子
- 8月 1日 河北新報 加瀬沼公園にプレイパークを設置する記事掲載
- 8月 7日 河北新報 ふみだすinfo プレーワーカー受講生募集
- 2月 19日 河北新報 シンポジウムお知らせ掲載

<記事・冊子>

- 4月 なとりの魅力冊子 「YAPPALI NATORI」代表理事 須永力 インタビュー記事掲載 ～子どもたちの笑顔があふれる名取に～
- 4月 宮城県沿岸被災地(仙台・仙南地域)協働の地域づくり事例集 事務局長 廣川和紀 インタビュー記事掲載
- 5月 【提供写真掲載】コミュニティのかたちと復興区画整理 大槌町町方・吉里吉里の地域デザイン
鹿島出版会 福島秀哉 編著 二井昭佳・岡村健太郎・五三裕太 著
- 8月 広報なとりNATORI 「むくむくプレーパーク」「子どもの居場所〇〇」記事掲載
- 11月 9日 育なびみやぎ2024 代表理事 須永力 インタビュー記事掲載

<テレビ>

- 3月 SENDAI CAT-V 仙ぶら～仙台、ひと・まちの中へ～「笑顔を産む、12年の遊び場」
- 7月 1日 NHK仙台 ウィークエンド東北 〇〇を中心に、プレーワーカーズの取り組みなど
- 10月 24日 NHK宮城 加瀬沼公園プレイパーク

<動画取材>

- 10月 5日 名取市「なとり、愛して。」



第9期決算報告書 及び 第10期収支予算書

決算報告書

会計年度 第10期 (2023年4月～2024年3月)

損益計算書

<収入の部>		第9期決算額	第10期決算額	第11期予算額
内訳	受取会費	48,000	84,000	100,000
	受取寄付金	1,106,131	2,691,343	700,000
	受取助成金	8,314,394	10,171,035	23,500,000
	事業収益	3,314,330	9,112,826	3,700,000
	その他収益	1,200,075	21,274	0
経常収益計		13,982,930	22,080,478	28,000,000
<支出の部>		第9期決算額	第10期決算額	第11期予算額
内訳	事業費	15,221,219	20,378,344	26,500,000
	(うち人件費)	10,603,669	14,512,757	15,000,000
	管理費	574,036	1,114,592	1,500,000
	(うち人件費)	0	5,544	100,000
経常費用計		15,795,255	21,492,936	28,000,000
当期経常増減額		△ 1,812,325	587,542	0
税引前当期正味財産増減額		△ 1,812,325	587,542	0
当期正味財産増減額		△ 1,812,325	587,542	0
前期繰越正味財産額		7,519,159	5,706,834	6,294,376
次期繰越正味財産額		5,706,834	6,294,376	6,294,376

貸借対照表

<資産の部>		第9期決算額	第10期決算額
内訳	流動資産	6,705,856	7,997,472
	固定資産	2	2
資産合計		6,705,858	7,997,474
<負債の部>		第9期決算額	第10期決算額
内訳	流動負債	999,024	1,703,098
	固定負債	0	0
負債合計		999,024	1,703,098
<正味財産の部>		第9期決算額	第10期決算額
内訳	前期正味財産	7,519,159	5,706,834
	当期正味財産増減額	△ 1,812,325	587,542
正味財産合計		5,706,834	6,294,376
負債及び正味財産合計		6,705,858	7,997,474

当年も温かいご支援ありがとうございました。引き続きご支援のほどよろしくお願いたします。



子育て
 社会を
 目指して。

(非営利型) 一般社団法人
プレーワーカーズ

銀行振込みでのご寄付

【金融機関】 ゆうちょ銀行 ニニ九 (ニニキュウ) 店 当座 0129019

【口座名義】 一般社団法人プレーワーカーズ 代表理事 須永力

クレジットカードでのご寄付

Syncableからお手続きください

グッズ販売

Baseからご購入ください




助成金実績

助成金名：令和5年度宮城県NPO等の絆力を活かした震災復興支援事業
助成元：宮城県共同参画社会推進課NPO・協働社会推進班
事業名：子ども支援団体・機関の絆力を強化し“ONE TEAM”で県全域の子どもを元気にする取組

助成金名：社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」助成事業
助成元：社会福祉法人宮城県共同募金会
事業名：一軒家を開放した子どもの居場所づくり（プレーパークけせんぬま）

助成金名：東日本大震災子ども未来基金助成プログラム
助成元：特定非営利活動法人東日本大震災子ども未来基金
事業名：子どもの居場所〇〇

助成金名：困難を抱える子どもや家族への支援活動助成事業
助成元：社会福祉法人宮城県共同募金会
事業名：子どもの孤独を防ぐ地域の居場所の運営

助成金名：かほく「108」ファンド
助成元：かほく「108」ファンド事務局
事業名：子どもの居場所〇〇

助成金名：みやぎ生協福祉活動助成金
助成元：みやぎ生活協同組合
事業名：“孤独”解消のための居場所づくり

助成金名：厚生労働省「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」
助成元：特定非営利活動法人キッズドア
事業名：ごはん応援プロジェクト事業

助成金名：厚生労働省「ひとり親家庭等の子どもの食事支援事業」
助成元：特定非営利活動法人いるか
事業名：みやぎ子ども「食事応援プロジェクト」



寄付・寄贈実績

個人会員（賛助会員）や継続寄付・募金箱への募金や報告書やグッズ購入など今年度もたくさんの方に活動を支援していただきました。
また、工作で使う木材、子どもたちと食べる野菜や果物、小学生が使う学習用品など活動している中でお金以外の物もたくさんいただきました。

ありがとうございました。



個人会員（賛助会員）を募集しています

プレーワーカーズは、地域と共に「遊び場」をつくり、子どもが遊び育つ社会を目指しています。活動理念にご賛同いただける方は、ぜひ継続的な応援をお願いします。会員の方へは毎年「活動報告書（プレイフル）」を送付いたします。会費の使いみちは「子どもの居場所〇〇」「プレーパークけせんぬま」などでの遊び場・居場所づくり活動のほか、宮城県内でのプレーパークの普及やプレーワーカー育成などに使用させていただいています。

年会費 6,000円/年（年度更新は4月～3月）

入会方法

- 「氏名・住所・電話番号・メールアドレス」をご記載の上、
 - 直接手渡し（現金）
 - ネット決済（クレジットカード）
※決済のプラットフォームSyncableを利用しています。
 - 郵送/メール（振込）
- 上記いずれかの方法にて提出・支払いしてください。
年会費の支払いを事務局が確認した日を以て入会の成立とします。
その後、こちらから、ご登録のアドレスへメールを差し上げます。

Syncable



何か不明点があれば、
お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】
info@playworkers.org



プレーワーカーズ理念
子どもが遊び育つ
社会を目指して

一般社団法人プレーワーカーズ 情報誌PLAY FULL VOL.8 (2023年度 活動報告)

発行日 : 2024年9月12日
編集／発行：一般社団法人プレーワーカーズ
〒981-1241 宮城県名取市高館熊野堂字飛鳥中3
HP : playworkers.org
MAIL : info@playworkers.org
TEL : 022-397-7507

この報告書は、当団体の自主財源によって制作されています。